

岐阜県内に避難されている皆さまへ

三月十一日の東日本大震災発生から九カ月が経ち、改めて、お亡くなりになられた方々に深く哀悼の意を表しますとともに、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。被災地では復興が進みつつありますが、原子力発電所の問題に関しては、いまだ収束が見えないことに心を痛めております。

岐阜県としましては、震災発生以降、被災地の支援に取り組むとともに、県内に避難された皆さま方の生活支援のための取組みを行うて参りましたが、その一つとして県内に避難されている皆様への支援金を募っており、このほど、八月の第一回に引き続き、第二回の支援金をお贈りさせていただくこととしました。

また、あわせて、飛騨高山の伝統駄菓子など県の名産品をお贈りいたしますので、この年末年始にお楽しみいただければ幸いです。

県内で避難生活を送られる上で、何かとご不便な点もあろうかと思いますが、お困りの際には、どんなことでも結構ですので、お知らせください。

岐阜県としましては、今後とも県民を挙げて支援を続けて参ります。皆さま方がこの岐阜県において、少しでも心安らかに過ごされるとともに、以前の生活を少しでも早く取り戻されることを切に願っております。

寒い日が続きますが、お体には十分お気を付けください。

平成二十三年師走